

国内外の体育やスポーツ、教育、福祉に関する情報が集結しています。

●図書館の紹介

図書館はA号館（O U H S 中央棟）4階と一部5階にあり、本学の学生・教職員全員が利用できます。スポーツ科学・体育・教育・福祉等を中心に、その周辺領域の資料も網羅しています。また、一部を除き全て開架で利用できます。DVD等視聴覚資料も収集しています。これらの各資料の所蔵状況は表1のとおりです。※図書館ホームページは、<http://lib.ouhs.ac.jp/>です。

図書館の概要（表1）

2018年3月31日現在

開館時間	月～金曜	9:00～20:00
	土 曜	9:00～17:00
	日祝日の授業日	9:00～17:00
休館日	日祝日・年末年始・入試日	
蔵書数	197,523冊（内洋書47,302冊）	
雑誌	3,335種（内洋雑誌548種）	
新聞	15紙	

※夏季・冬季・春季休業中の開館時間変更や臨時閉館等については、事前に掲示や図書館ホームページでお知らせします。



●資料の利用について

館内閲覧

図書館の資料は、閲覧室内で自由に閲覧できます。ただし、貴重書・視聴覚資料やD号館書庫資料の利用は、図書館カウンターで手続きが必要です。

館外貸出

貸出希望図書資料と学生証を呈示し、図書館カウンターで貸出手続きをしてください。

貸出できる期間と冊数は次のとおりです。

利用者	貸出冊数	貸出期間	
		一般図書	指定図書
学部学生	5冊	21日以内	7日以内

★長期休業中の貸出期間については、別途お知らせします。

★長期実習へ行く場合は、貸出期間を延長することができます。実習開始日の1週間前から手続きが可能です。

注意

次の資料は貸出できません。

辞書、事典、貴重書、学位論文、雑誌等の逐次刊行物（大型地図等参考資料とした資料含む）、視聴覚資料等。

延長

貸出中の資料に他の利用者からの予約が入っていない場合は、継続して貸出することができます。返却期限日までに貸出中の資料と学生証を呈示し、図書館カウンターで手続きをしてください。

予約

利用したい図書資料が既に貸出されている時は、貸出予約ができます。

図書館カウンターまたはMy CARIN（P148）で申し込んでください。

返却

返却期限日までに図書館カウンターで手続きをしてください。

資料の返却が遅れると一定期間貸出停止になる場合がありますので、注意してください。

注意

貸出図書資料延滞者については、返却督促のため、学籍番号その他必要事項を記載し、掲示することがあります。

リクエスト

本学図書館にない資料で購入を希望する場合は、My C A R I N（P148を参照）またはカウンターで申し込んでください。ただし、リクエストに応えられない場合もあります。次のような資料のリクエストは受け付けられません。

- ・個人的な利用価値しかない資料
- ・アニメ・ゲームソフト等
- ・その他図書館資料として適切でないと判断される資料

図書館資料・備品等の紛失・汚損

図書館資料や備品等を紛失・汚損または破損した時は、速やかに図書館カウンターに申し出てください。

相互利用について

利用したい資料が本学図書館にない場合、他大学図書館等に資料の閲覧、複写、貸出を依頼することができます。このサービスを利用する場合は、図書館カウンターにある「相互利用申込書」に必要事項を記入しカウンターで申し込んでください。My C A R I N（P148を参照）からも依頼できます。

※相互利用を利用する際は実費（コピー代・送料等）がかかります。

館内施設・備品等の利用

●グループ学習室

ゼミや共同研究グループ等で利用できる4～10名用の部屋が2室あります。この部屋を利用する場合は、「グループ学習室利用申込書」に必要事項を記入し、カウンターで手続きをしてください。利用時間は2時間以内ですが、次の予約が入っていない場合、1時間のみ延長することができます。

注意

※利用マナーが悪い場合は、退室していただくことがあります。図書館でのマナーを守ってください。

●閲覧個室

5階に各1～3名で利用できる個室が6室あります。「閲覧個室利用申込書」に必要事項を記入し、カウンターで手続きをしてください。

●A V ブース

当館所蔵の視聴覚資料（ビデオ・DVD）を視聴できる一人用AVブースを2台設置しています。視聴覚資料（ビデオ・DVD）は視聴覚資料コーナーにありますので、利用する時はカウンターに申し出てください。

●コピー機

コイン式コピー機1台を設置しています。コイン式コピー機は、1枚につきモノクロ10円、カラー100円です。図書館資料を複写する場合は、「図書館資料複写申込書」に記入の上、図書館カウンターに申し出てください。**著作権法第31条**の範囲内で館内資料を一人1部コピーすることができます。

●オープン端末とプリンター（複合機）

詳しくは、情報処理センターを参照してください。（P151）

注意

※オープン端末利用で作成した資料等で保存の必要がある場合は、必ず記憶媒体を持参してください。

※オープン端末の使用は、閉館10分前には必ず終了してください。

●資料のさがし方

●資料の検索

図書館の資料は館内に5台ある検索用パソコン（OPAC）で検索できます。また、図書館ホームページの「学内所蔵資料検索（OPAC）」からも検索できます。他大学図書館の所蔵は、ホームページからリンクしているCiNiiで検索できます。

※資料検索・調査についての質問等、レファレンスはカウンターで受け付けています。

※詳細は、図書館にある「パスファインダー（リーフレット）」をご覧ください。

●文献検索・電子ジャーナル

図書館ホームページではWeb版による各種サービスを用意しています。

一覧ページから利用するサービスを選んでください。

文献検索・データベース

主なデータベースとして次のものが利用できます。文献によっては電子ジャーナルの全文が閲覧できます。

- ・CiNii [サイニイ] (国内の雑誌論文)
- ・医中誌Web (国内の医学雑誌論文)
- ・EBSCOhost-SPORTDiscus with Full Text (海外スポーツ文献データベース)
- MEDLINE (海外医学文献データベース、PubMedは無料公開版です)

電子ジャーナル

学術雑誌の全文が閲覧できます（外国雑誌が中心です）。主な電子ジャーナル・サービスは次のものが利用できます。

Full Text Finder/Publication Finderによりタイトルリストを用意しています。

- ・ScienceDirect、SpringerLink、Oxford Journals、Wiley InterScience、メディカルオンライン（国内医学雑誌）

この他にもいろいろなサービスがあります。詳しくは図書館ホームページを参照してください。

●MyCARINの使い方

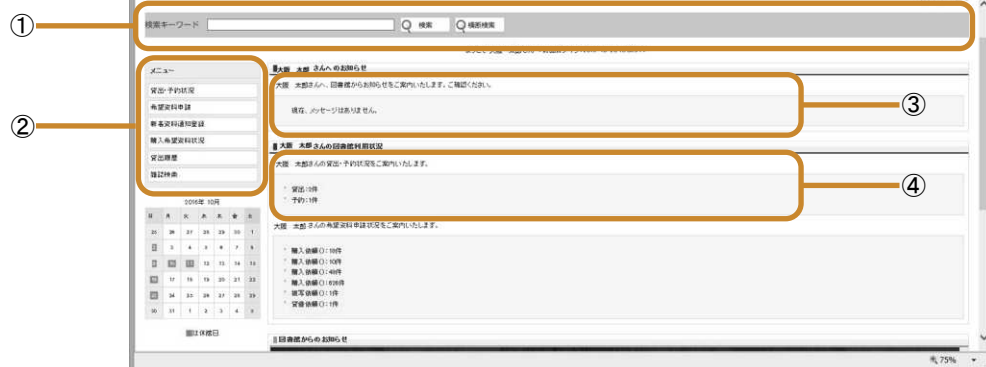
MyCARINとは図書の予約、購入希望、複写依頼等をインターネット上で行えるサービスです。図書館が提供する利用者サービスへの入り口（ポータル）として、1画面に有用な情報を網羅していますので、簡単に必要な情報や機能にアクセスすることができます。

大阪体育大学HPから、お気に入りをクリックして『大阪体育大学図書館—ユーザーログイン—』画面に入ります。

※学外からログインする場合は図書館ホームページを検索してください。

MyCARIN をクリックした場合もログイン画面に進みます。
※ログインID とパスワードは大学が発行するID・パスワードと同じです。





利用可能な機能

①資 料 検 索：図書館の資料に対して、簡易検索を行うことができます。

入力フィールドに検索語を入力して **検索** ボタンをクリックすると、検索結果一覧が表示されます。

横断検索 をクリックすると、図書館と外部データベースに対して、一度に資料検索を行うことができます。

②メ ニ ュ ー：利用できる機能の一覧が表示されています。

貸出・予約状況 クリックすると個人の貸出状況・予約状況を見ることができます。

希望資料申請 購入依頼・複写依頼・貸借依頼の申請ができます。

新着資料通知登録 図書館に新しく入った資料の通知を受け取りたい場合に使用し、分野・キーワード・タイトル等、指定し登録することもできます。

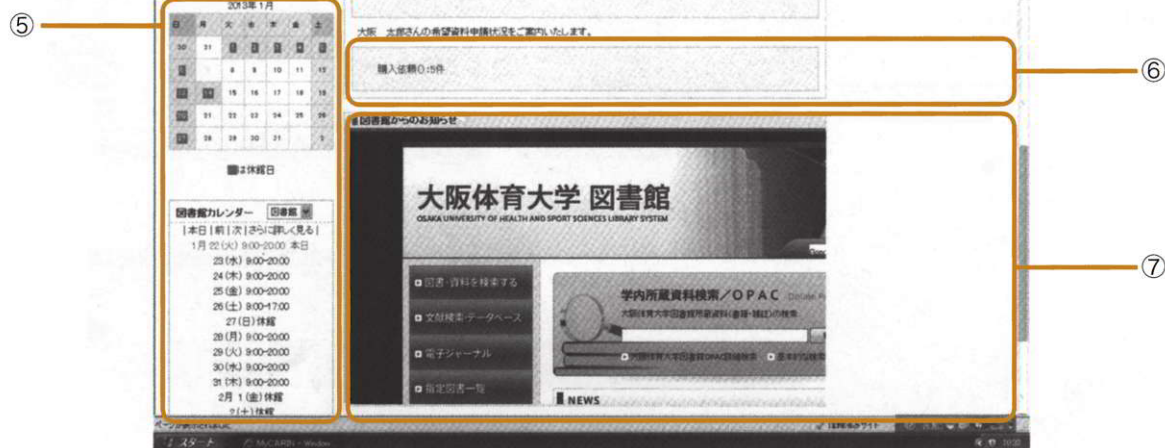
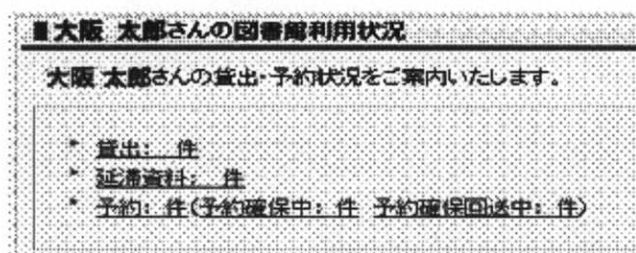
貸出履歴 過去の貸出資料情報を表示し、日付からの抽出もできます。

雑誌検索 図書館に所蔵している雑誌を検索できます。

③アラートメッセージ：利用者の方へ、特に注意していただきたいメッセージがある場合に表示されます。

④貸出・予約状況：現在の貸出・予約状況を表示します。

リンクをクリックすると、貸出・予約状況画面が開きます。



⑤開 館 情 報：開館日、開館時間を表示します。

さらに詳しく見る をクリックすると、詳細サブウインドウが開きます。

⑥申 請 情 報：資料申請の状態ごとの件数が表示されます。

リンクをクリックすると、希望資料申請画面が開きます。

⑦インフォメーション：図書館から利用者の方への、お知らせ等のメッセージが表示されます。

図書館 Q&A

Q：何時まで開いていますか？

A：平日 9:00～20:00 土曜日 9:00～17:00 の間、開館しています。図書館の開館予定・開館時間の変更に
ついては、掲示や図書館ホームページでお知らせします。

Q：図書は何冊、何日間借りることができますか？また、ビデオも借りることができますか？

A：一人5冊まで貸出できます。期間は通常図書で3週間、指定図書で1週間です。学生証を必ず呈示して
ください。ビデオなどの視聴覚資料の貸出はできません。AVブースで視聴してください。

Q：雑誌は借りることはできますか？

A：製本雑誌を含め、雑誌類の貸出はできません。辞書・事典や地図などの参考図書の貸出もできません。

Q：教育実習や施設実習で期限内に図書を返却できない時は、どうしたらよいですか？

A：教育実習や施設（現場）実習で資料の延長手続きに来られない利用者のために、実習貸出をしています。
貸出手続きの時にカウンターに申し出てください。貸出期間を実習に合わせて延長します。ただし、貸
出の時に申し出ず、返却期限を過ぎたあとに申し出ても罰則は解除できませんので注意してください。

Q：コピー機は使用できますか？

A：図書館資料のコピーに限り使用できます。コイン式コピー機は、1枚につきモノクロ10円、カラー100円
です。使用する時は「図書館資料複写申込書」に記入の上、資料を持ってカウンターに来てください。

注意

図書館で複写を行う場合、**著作権法第31条**に定められた範囲内で一人1部の複写が認められています。

Q：グループ学習室や閲覧個室を利用したいのですが、どのように手続きすればよいのですか？

A：「申込書」に必要事項を記入し、カウンターで手続きをしてください（電話予約不可）。予約は利用日の
1週間前から受付します。利用時間はグループ学習室は2時間、閲覧個室は3時間ですが、混み具合な
ど状況が許せば延長することができます。

注意

利用マナーが悪い場合は、退室していただくことがあります。図書館でのマナーを守ってください。

Q：大阪体育大学図書館に必要な資料がない場合は、どうしたらよいですか？

A：①My CARIN（P148を参照）から購入依頼をすることができます。メニューで「希望資料申請」
→「購入依頼」をクリックし必要事項を入力してください。購入を検討します。また、カウンターで
購入を申し込むこともできます。

②希望資料が他大学の図書館等に所蔵があれば閲覧、複写、貸出を依頼することができます。

注意

複写や送料等の費用は利用者の負担となります。

**Q：OPAC（検索用パソコン）で資料検索をすると必要な資料の画面に図書館D号館書庫（要閲覧申込）
と表示がでるのですが、何か手続きが必要でしょうか？**

A：OPAC（検索用パソコン）で資料を検索し、図書館D号館書庫（要閲覧申込）の表示がでた場合は、カウ
ンターで「D号館書庫資料閲覧申込書」に必要事項を記入し、申し込んでください。

情報処理センター

パソコンを快適に利用できる環境が整備されています。

●情報処理センターの紹介

情報処理センターは、情報システムおよび情報ネットワークを管理運用し、本学における教育、研究、学術情報サービスの利用を支援しています。

場所	A号館（OUHS 中央棟）3階
開館時間	月～金曜日 9:00～17:00
休館日	日曜日、祝祭日、夏季・冬季休暇中

※3階は「事務室」および授業で使用する「情報処理実習室」です。
「オープン端末」ご利用の方は図書館へ。

●オープン端末の利用について

情報処理センターでは、学生が自由に利用できるオープン端末を整備しています。レポートや卒業論文の作成をはじめ、インターネットを使った就職活動などにもご利用ください。

場所	A号館（OUHS 中央棟）4階（図書館内）
設置機器	パソコン 90 台（Windows 8.1, Office 2013 搭載） 複合機 2 台（KONICA MINOLTA 社 bizhub C224e）
開館時間	月～金曜日 9:00～20:00 土曜日 9:00～17:00
休館日	日曜日、祝祭日 夏季・冬季休暇中（別途学内掲示）

※開館時間、休館日は図書館の運営に準じます。

※機材の保守点検のため、臨時に使用出来ない時があります。

2階（キャリア支援センター）にも20台設置されています。

①端末へのログイン

端末の利用には本学が発行するID・パスワードが必要です。

※ID・パスワードの取り扱いには十分注意して下さい。忘れた場合には有償（500 円）の初期化申請手続きが必要となります。また、他人のID・パスワードを利用することは法律により禁止されています。

②ファイルの保存にはUSBメモリまたはGoogleドライブを使用してください。

再起動するとデータが削除されます。

一度消えたファイルは元に戻すことができません。

③Blu-ray・DVD・CDドライブは搭載されていません。

④ヘッドホン、付属の延長ケーブルに差して利用してください。

●プリンタ（複合機）の利用について

①出力できる用紙はA4・B4・A3の普通紙です。それ以外の用紙は使えません。

図書館では館内資料以外のコピーはできません。

（館内資料をコピーする場合には手続きが必要ですので、必ずカウンターまで声をかけてください）

②プリンターへの出力はポイント課金制です。

詳しくはポータルサイトのOUHS APPS 4Sの「印刷機の利用」の項目を参照してください。

大学ポータルサイト URL : <http://portal.ouhs.ac.jp/>

学習支援室

●目的

学習支援室では主に次の2点で学生を支援しています。

- 1) 大学で学ぶための基礎学力の充実支援
- 2) 就職試験などのキャリア形成に必要な学力支援

一つ目は、大学で教養教育および専門教育を学ぶために必要な基盤となる学力、具体的にはレポートや論文を書く力、外国語文献を読む力、統計データ等の数理を理解する力を充実させるための支援です。正規授業でもこれらの力の充実を目指していますが、十分に身に付けるためには反復練習が必要です。学習支援室ではその支援を行なっています。

二つ目は、就職試験などのキャリア形成に必要な知識や学力獲得の支援です。警察、消防を始めとする各種公務員試験、教員採用試験に必要な知識や学力が身につくように、一人ひとりに合わせたプログラムを作成して支援しています。

●業務内容

○個別指導

B417 学習支援室、B416 学習支援室の2室で、主任およびチューターたちが学生指導を行います。事前の申し込みは原則として不要です。自習室としても利用できます。

- ・文章作成指導（授業内課題、各種小論文等）
- ・個別面談により一人ひとりに応じた学習計画立案

○講座

チューターが行ないます。

- ・英文法の基礎を教える「英語講座」
- ・キャリア支援センターや教職支援センターと連携した「公務員・教員一次試験対策講座（数的推理、判断推理など）」および「論文対策講座」
- ・就職対策模擬試験の結果をもとにした個別面談

○その他

正規授業の準備となる業務を行います。

- ・新入生クラス分けテスト
- ・入学前指導

●場所等

- ①【場 所】B号館4階 B417 学習支援室（座席数：10席程度）

【開室期間】授業期間中の平日 ※夏季休業中も開室（一部日程を除く）

【内 容】基本的に主任が在室し、主に各種試験（公務員試験・教員採用試験）の対策指導を行います。

- ②【場 所】B号館4階 B416 学習支援室（座席数：15席程度）

【開室期間】授業期間中の平日 9:00～17:00 ※夏季休業中も開室（一部日程を除く）

【内 容】勤務表にあわせて各科目を担当するチューターが常駐し、基礎学力科目の補習および各種試験対策の学習指導を行います。

診療所

診療以外にも健康や身体に関する相談も行っています。

◆診療所の紹介

スポーツ外傷・障害はもちろんカゼや貧血などの内科疾患の治療も行います。受診に際しては、**健康保険証を必ず持参**してください。本学の教員である専門医が診察します。アスレティックトレーナー養成のための実習も当診療所で行われています。

診療所の案内

診察時間	診療所などに掲示します。
費用	本学授業中やクラブ活動中のケガについては、教育後援会からの自己負担金の補助が支給されます。
場所	D号館1階
設備	デジタルレントゲン（CR） 超音波診断装置 骨折用超音波治療器 マイクロ波 極超短波 低周波治療器 高圧酸素カプセルなど



●応急処置

診療所で可能な範囲の応急処置は行いますが、病状によっては、救急病院・専門医に連絡し、受診手続きを行います。

●一般用医薬品の取り扱いについて

薬事法により一般用医薬品の授与の際には薬剤師等の専門家が情報提供と相談を行い、販売する事が義務付けられているため、保健室での一般用医薬品の提供はできません。一般医薬品であっても、体質の合わないものを使用すると重篤な副作用を起こすこともあります。急な体調不良時には、医療機関を受診するか、かかりつけの薬剤師に相談の上、緊急時に対応できる自分に合った薬を常時携帯してください。

●定期健康診断

本学では学校保健法に基づいて、定期健康診断を毎年4月初旬に実施しています。健康診断は自らの健康管理の基礎となるものです。健康診断を受診しなければ、就職・試合学外実習などに必要な健康診断証明書の発行ができませんので、**必ず受診してください**。定期健康診断を受診できなかった学生は、最寄の医療機関を受診し、診断書（自己負担となります）を発行してもらい、診療所に提出してください。提出すれば中央棟1階証明書自動発行機での出力ができます。



●こんな時はスポーツを中止してください！

- ・胸に痛み、胸が圧迫されるような感じ、又は不快感があるとき（しめつける・かきむしられる・焼火箸を突っ込まれるような感じがする時）
- ・強い動悸、呼吸困難、息切れなどがある時
- ・気分が悪く、吐き気がする時
- ・強い疲労感、脱力感、生あくび
- ・足のもつれや動くのが苦痛な時
- ・冷汗、チアノーゼ（皮膚が青紫色）

以上のような症状があればスポーツを中止してすぐに救急車で医療機関へ。

アスレティックトレーニング（AT）ルーム

アスレティックトレーニング（AT）ルームは、スポーツ選手がケガからの競技復帰に向けてのサポートや日々のコンディショニングについて、専門資格を有する教員や専門スタッフに相談・実施できる施設です。

●施設紹介

ATルーム内にはベッドやテーピング台、ワールプール、各種コンディショニングのためのトレーニング用具など、ケガの評価やコンディショニングに必要な器具が豊富に揃っています。本施設が提供している内容は以下の通りです。

① ケガの相談

「〇〇が痛い。」「不安感がある。」など、スポーツ活動を遂行するうえで生じたケガや身体の不都合について、相談をすることができます。専門スタッフが身体の状態を確認し、医療機関への受診を促したり、コンディショニングの指導をしたりしています。

②アスレティックリハビリテーションの指導

本学診療所やその他医療機関と連携し、専門スタッフの指導のもと早期の競技復帰を目指したアスレティックリハビリテーションを指導します。

② セルフコンディショニングの指導

外傷・障害予防を目的としたセルフコンディショニングの指導を行っています。ワールプールやストレッチボールなども備えていますので、ぜひ日々の練習前・練習後のコンディショニングに利用してください。

●利用について

本学学生であれば、誰でも利用できます。利用時はトレーニングルームカードを持参してください。専門スタッフからの注意点や施設のルールを守り、正しく利用してください。

【利用時間】

開室時間	授業期間	平 日 14:00～20:00 土曜日 12:00～16:00	授業等により変更がある 場合があります。
	長期休暇期間	平 日 10:00～15:30 土曜日 10:00～14:00	
閉室日	日曜日、祝日、大学休暇期間、大学行事		

※開室時間の変更は、別途入り口に掲示いたします。

※Facebook ページ (<https://www.facebook.com/ouhs.ATroom/?ref=bookmarks>) もあり、web 上でもスケジュール等の情報発信を行っています。

●その他

本施設は、アスレティックトレーナーを目指す学生の教育の場としての役割も担っています。本施設の利用にあたりましては、施設内にて学生アスレティックトレーナーが指導教員のもと実習していますので、ご了解願います。



トレーニングルーム（Strength&Conditioning ルーム:S&C ルーム）

利用の注意を守り、正しいトレーニングを心がけてください。

●S&C ルームの紹介

最新のトレーニングマシンが豊富に揃っているトレーニングルーム（以下 S&C ルーム）は、本学学生（大学院生も含む）及び教職員が活用し、さまざまなトレーニングに励んでいます。利用者のサポートや管理を行う S&C ディレクター1名、専任スタッフ1名、学生 S&C スタッフが常駐。競技特性に応じた筋力トレーニングの方法、また、パワー、柔軟性、スピード、敏捷性などを高めるためのトレーニング方法など、さまざまな情報があります。一人ひとりがしっかりとした意識を持ってトレーニングに取り組んでいるのが特徴です。



●S&C ルーム利用上の注意

S&C ルームを利用するためには、事前に「S&C ルーム利用講習」を受ける必要があります。また利用には S&C ルーム利用カードが必要となり、呈示しない場合、利用できないこともありますので、忘れたり、なくしたりしないようにしてください。

以下の禁止事項及び留意事項を守り、他の人の迷惑にならないように利用してください。

<禁止事項>

➤ 入館に関すること

1. 体調不良・医師に運動を禁止された状態での利用
2. 酒気を帯びた状態での利用
3. 無断及び他人のカードを利用しての入館

➤ 利用中に関すること

4. 大声を出してのトレーニング
5. 悪ふざけ、遊ぶ
6. トレーニングマシンを 30 分以上連続で独占して使用する
7. 多目的エリア以外で床に座る・寝る（ストレッチも含む）
8. スクワットラックの範囲外で体重以上の負荷を用いてスクワットを行う
9. ラックのセーフティーバーが落下時に危険を防ぐのに低すぎる
10. 鉄プレートを地面に落下させる
11. ダンベルやバーベルを落とす、投げる
12. S&C ルーム内のロッカーのみの利用
13. トレーニング以外の目的での入館
14. S&C ルームの備品を無断で持ち出す
15. 無許可での受付カウンター内への入場
16. 電子機器（携帯電話・コンピュータ・音楽プレーヤー）の持ち込み・使用
・フォーム確認のための撮影や測定で使う場合は、受付スタッフに声かけをお願いします
17. 窓・ブラインドの開閉（暑い、寒い等ある場合は、受付スタッフまで声かけをお願いします）
18. 氷の持ち込み（アイシングのためでも持ち込み不可）

➤ 服装に関すること

19. 室内用運動靴（爪先からかかとまでがカバーされている）の未着用
・靴を履いていない状態での移動
20. 運動着（スポーツウエア）を着用していない、汚れが顕著な衣服を着用する
21. S&C ルームで運動着を着替える・シャツをめくり上げる（裸になる）
22. バッグ類やトレーニングに必要な物の持ち込み
23. 人工芝エリアに衣服・靴等を干す

➤ 飲食に関すること

24. 指定された場所（冷水機、給水エリア）以外での水分補給
25. 蓋のない容器での飲料の持ち込み
26. 食事（アメを舂める、ガムを噛むことなどを含む）
27. プロテインやサプリメントを S&C ルーム内で容器にいれる、混ぜる

<留意事項>

1. ケガや事故が発生した場合や施設・器具の異常を発見した場合には、直ぐに受付スタッフに報告してください
2. ウェイトが身体に落下する危険性がある種目（ベンチプレス、スクワット等）では、補助者をつける・補助者がいない場合、スタッフにお声をかけてください
3. 器具・道具は、大切に扱う
4. ダンベル同士をぶつけない（メッキの剥がれや、故障を防ぐため）
5. トレーニング種目の開始前は、人及び器具が周囲にないことを確認する
6. 使用したトレーニング器具は、元の位置に戻す
・バーベルのプレート及びカラー
・サイドバー・シャフトに備え付けのパッド
7. バーベルにプレートを装着する際には、必ずカラー（留め具）を使用する
8. プラットフォームでは、ダンベル及び鉄プレートを 사용하지 ない
9. 第3体育館の黒床ゴム材以外の場所では、バンパープレートであっても乱暴に床に落下させない
10. バンパープレートの上から鉄プレートを使用しない
11. 動作の開始時には周囲に人や物が ないか、安全確認を行う
12. 器具についた汗は、拭き取る（次の利用者のため）

※以上のことが守れない場合、もしくはそれ相当の行為があった場合は、使用禁止となることがあります。

S&C ルームの案内

場所	第3体育館1階とL号館1階
開館時間	月～金曜日 10:30～20:00 土曜日 10:00～17:30 夏季・冬季休暇中 10:00～17:30 (土曜日は10:00～17:00まで)
休館日	日曜日、祝祭日、 冬季：12/26～1/6（予定）



※臨時に休館する場合は、別途掲示します。

※Facebook及びTwitter “大阪体育大学 S&C ルーム”でもスケジュールの情報発信を行っています。ご確認ください。

●S&C ルーム利用カードの発行

S&C 利用カードは「S&C ルーム利用講習」を受講した学生のみ発行します。

発行場所・・・S&C ルーム



また、カードを紛失した場合は、すぐに S&C ルーム管理スタッフまで申し出て下さい。再発行については、トレーニングルーム利用再発行証紙（500 円）と申請用紙の記入が必要です。

学生相談室・スポーツカウンセリングルーム

ひとりで悩まないで、どんなことでも気軽に相談にきてください

●学生相談

たとえば次のようなことで悩んでいませんか？ 学業や単位のこと、経済的なこと、クラブ活動のこと……。これらはほんの一例ですが、悩みを持つことは、よりよく生きようとしている証でもあります。

教学部では相談窓口を設け、つねに学生の立場で、よりよいアドバイスができるように努めています。どんなことでも一人で悩まないで、気軽に相談に来てください。

●スポーツ・心理カウンセリング

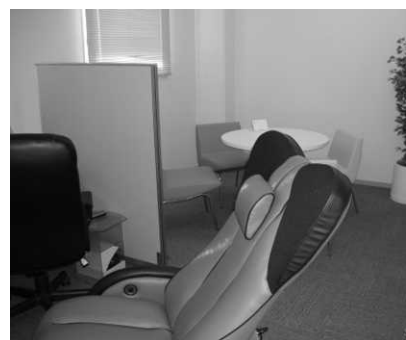
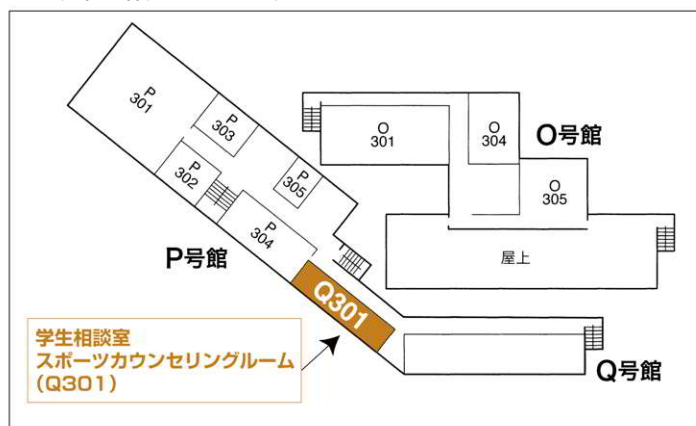
Q号館にあるカウンセリングルームでは、より充実した学生生活や競技生活をサポートするために、専門のカウンセラーが以下のような様々な相談に応じています。

- ①クラブ活動について
- ②自分の性格について
- ③対人関係について
- ④家族の事について
- ⑤将来について
- ⑥試合での実力発揮やメンタルトレーニングについて



場 所

Q号館3階Q301号室



利用方法

Q301受付に直接申し込みに来てください。
部屋が開いていない場合は、入口に申し込み用紙があるので、必要事項を書いてポストに入れてください。
後日、指定された方法でこちらから連絡します。

連絡先

電話：072-453-8936

E-mail：mental@ouhs.ac.jp

学生相談室・スポーツカウンセリングルームは、学生が主体的に自分の未来を切り開いて、そのためのお手伝いをする場所。相談内容については固く秘密を守りますので、安心して相談にきてください。また、要望があれば学外の専門機関を紹介することもできます。

その他施設

●O U H S セミナーハウス

学内に研修室を備えた宿泊施設を設置しています。160 人が宿泊できる施設で、クラブ活動・ゼミ活動で利用することができます。利用する場合は、利用日の1週間前までに学生支援担当に申し込んでください。本学学生の宿泊料は1泊800円です。

5階	コインランドリー
4階	女子フロアー 4人部屋12室・8人部屋4室・シャワールーム
3階	男子フロアー 4人部屋12室・8人部屋4室・シャワールーム
2階	ホール・管理室・研修室・指導者部屋4室
1階	学生ホール（※コピー機）・ヤマザキYショップ

※研究棟にあるコピー機は教員研究資料印刷用のため、学生は使用できません。

●学生食堂等

○学生食堂

N号館1階にある学生食堂は、2019年4月にリニューアルオープンし、席数・メニューの数も増えました。

曜 日	営業時間
平 日	8:00～16:00
土曜日	8:00～15:00
日・祝	10:00～15:00

○給品部

C号館1階にある給品部『ホクセツスポーツ』では、学生生活に必要な文具、日用品、スポーツ用品などが購入できます。

曜 日	営業時間
平 日	8:30～18:00
土曜日	8:30～15:00
日・祝	10:00～13:00

○レストラン

C号館1階のレストランは、営業時間外には学生ホールとしても利用できます。

曜 日	営業時間
平 日	9:30～14:00
土日祝	休 業 日

○ヤマザキYショップ

セミナーハウス1階には、コンビニエンスストア『ヤマザキYショップ』があります。

曜 日	営業時間
平 日	10:00～20:00
土曜日	10:00～18:00
日・祝	休 業 日

●N S S O F F I C E（浪商総合サービス）

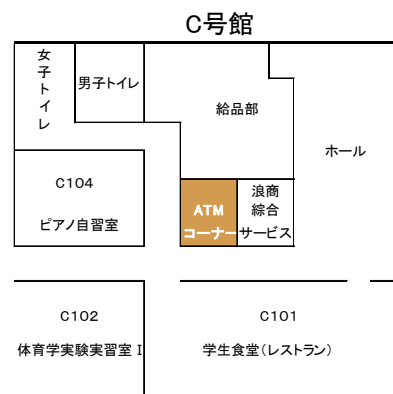
浪商学園の教育と研究の発展向上をサポートするために浪商学園100%出資により設立された事業会社です。学園生活をサポートするための各種サービス提供を拡大中。

- コピー複合機印刷ポイントの追加購入
- 教科書個別注文（4月一斉販売会は特設会場で実施）
- 損害保険（学研災付帯学生生活総合保険、バイク等の自賠責保険、自転車賠償責任保険等）
- 卒業式貸衣裳
- 各種印刷注文（チラシ、Tシャツ、オリジナル卒業アルバム等）

曜 日	営業時間
月～金	9:00～17:45
土日祝	休 業 日

●A T M コーナー

C号館1階には『三井住友銀行』のATMを設置していますので、銀行に行かなくても出金・入金ができます。利用できる時間は平日の10時から17時までです。



●学友会

本学の全学部学生が大阪体育大学学友会の会員です。

大阪体育大学学友会は本学に在籍する学生が行う課外活動の進展を図り、人格の練磨、会員相互の親睦、人間形成に資すると共に、学生生活の充実に努めることを目的に「体育会」「文化会」「雨山祭実行委員会」などを設置し、さまざまな活動を行っています。

○役員会

必要があるときにその都度開催し、本会の運営に関する基本的な事項や会則の改正に関することなど重要な事項について審議しています。審議された事項は「運営協議会」を経て「学生代表者総会」で審議・報告されます。

○学生代表者総会

毎年5月に開催される学生代表者総会は本会の最高決議機関であり、役員の決定、予算・決算、体育会・文化会所属団体の認否など重要な事項を決定する会で、各クラス・演習の代表者、体育会・文化会に所属する各団体の代表者で構成されます。

○運営協議会

学友会役員と大学の教員で構成され、学生代表者総会に提案・報告する事項が審議されています。また、学生からの意見や大学への要望などを伝える会にもなっています。

○体育会・文化会代表者会議

それぞれの活動に関する事項を審議する会議で体育会・文化会に所属する各団体の代表者で構成され、毎月開催しています。団体継続に関することや活動援助金についても審議されます。

○リーダー養成研修会

大学の協力をえて年1回開催しているこの会は、体育会・文化会に所属する各団体の代表者が参加して、リーダーとしての見識を高めています。また、各団体や学生の要望なども聞いて大学との話し合いも行なっています。



○マナーアップキャンペーン

学友会では学生のマナーアップにも積極的に取り組んでいます。多くの学生に参加していただき大学の協力もえて、交通指導や美化運動などさまざまな活動を行っています。今後も活動を拡大してマナーアップの向上に努めていきますので、より多くの学生の参加をお願いします。



●雨山祭(大学祭)実行委員会

毎年5月に1年生から実行委員を募集し、6月から本格的に活動が始まります。実行委員会は2年生の三役を中心に1年生が企画から実施まで行っています。3～4年の有志の協力も得て、学友会最大のイベント成功に向け頑張っています。

○雨山祭

毎年10月最終の土・日曜日に開催し、地域の子供たちとの交流プログラムや大阪体育大学ならではのさまざまな催しを実施しています。メインプログラムの後夜祭ではライブを中心に、豪華景品が当たる抽選会も実施し、学生も地域の方々も楽しめるステージ企画を行っています。



●体育会・文化会

学友会では体育会・文化会を設置し、それぞれに部・同好会が加盟しています。新たに団体を結成して活動する場合も会則にしたがって学友会に加盟してください。学部の領域を越え、先輩、後輩との交流を通して連帯感を持ち、他人を理解して自己を見出すという大きな意義があります。学友会では各団体の活動を援助するために活動援助金の支給も行っています。また、各団体の活動については各種の届出が必要となり、活動援助金の算定にも影響しますので必ず提出してください。

内 容	提出先	提出時期
団体継続願	学友会および	5 月初旬
構成員・役職変更届	教学部学生支援担当	都度
試合および活動届	教学部学生支援担当	試合・活動日の 3 日前
試合結果届		終了後 3 日以内
合宿・遠征届		合宿・遠征の 3 日前
学校施設使用願		使用日の 3 日前

●クラブ一覧

運動部	部 員 数 (平成 30 年度)			部 長
	男	女	計	
●アメリカンフットボール部	46	0	46	藤本淳也
●アルティメット部	47	38	85	藤本淳也
●応援団 チアリーダー部	0	17	17	2019 年度は未定
●空手道部	10	5	15	中房敏朗
●競技スキー部	1	0	1	前島悦子
●剣道部	38	28	66	工藤俊郎
●硬式野球部	186	35	221	菅沼徳夫
●サッカー部	253	38	291	吉沢一也
●柔道部	25	13	38	岡村浩嗣
●新体操部	2	1	3	長尾佳代子
●水上競技部	35	25	60	川島康弘
●ソフトテニス部	25	18	43	梅林薫
●ソフトボール部	39	28	67	熊崎敏真
●体育実技研究部	20	12	32	富山浩三
●体操競技部	28	13	41	田原宏晃
●卓球部	5	0	5	佐々木義卓
●ダンス部	3	20	23	白井麻子
●テニス部	40	20	60	梅林薫
●トライアスロン部	12	4	16	下河内洋平
●なぎなた部	0	9	9	土屋裕睦
●軟式野球部	85	36	121	中村健
●日本拳法部	10	3	13	ウエインジュリアン
●バスケットボール部	85	36	121	三島隆章

運動部	部 員 数 (平成 30 年度)			部 長
	男	女	計	
●バドミントン部	14	14	28	浜田拓
●バレーボール部	40	30	70	浅井正仁
●ハンドボール部	48	44	92	小林博隆
●フィールドホッケー部	25	21	46	堤裕之
●ボクシング部	10	0	10	岡村浩嗣
●野外活動部	14	7	21	福田芳則
●ライフセービング部	35	9	44	吉美学
●ラグビー部	96	0	96	中井俊行
●ラクロス部	0	44	44	森北育宏
●陸上競技部：短距離	63	14	77	栗山佳也
中長距離	36	7	43	
跳躍	39	13	52	
投てき	31	22	53	
●レスリング部	6	0	6	淵本隆文
●アスレティックトレーナーチーム	18	14	32	梅林薫

同好会 (運動部・文化部)	部 員 数 (平成 30 年度)			部 長
	男	女	計	
●アダプテッドスポーツ同好会	17	13	30	曾根裕二
●ダブルダッチ同好会	10	5	15	高宮正貴
●バトントワリング同好会	0	2	2	菅生貴之
●幼児体育研究会	20	21	41	金子勝司

